

# 五常

編集発行  
コミュニティ協議会  
広報委員会

人口  
7,807人

世帯数  
3,232世帯

令和3年12月現在

## 戦争遺跡を訪ねて

### 煙突山と宇治「木幡緑道」

10月30日(土)、秋の煙突山見学会が開催されました。

今年も好天に恵まれ、春のさくらまつりに較べると、やや少ないものの、145名の方が来場される盛況でした。

中には樟葉から電車、バスを乗り継いで来られた方も。きっかけは、ラインのイベント通知だったそうです。

枚方市のライン・アカウントを、



説明会風景



JR木幡駅、踏切脇の説明板



お友だち登録し、イベント通知をオンにしておく、枚方市主催の催し物を案内してくれるのです。SNSの宣伝効果は侮れません。

今回も人権政策室により煙突の由来や、戦争遺跡として保存されるに至った経緯などを、簡潔にまとめた説明会が開かれ、来場者は熱心に聴き入っていました。

この大煙突は戦時中、宇治火薬製造所から送られて来る、湿った状態の火薬を乾かすボイラーの一部でした。



唯一残されている橋桁

その宇治製造所側にも、JR奈良線・木幡駅に敷設されていた引込線跡が、遊歩道として、またその先は約300メートルの長大な築堤として、往時の姿を留めています。

高架橋の橋桁が撤去されているため、堤の上を歩けるのは途中ま



付近に点在する標石「陸軍用地」の刻字が

ですが、民家の間をたどって行くと、築堤は左(西)へ大きくカーブし、JRに並走する京阪宇治線



当時は京阪宇治線の上を、引込線が走っていました

を跨いだ所で、一直線の長い舗装路につながります。ここが引込線の終端部分です。



長い一本の道

JR木幡へは、京阪電鉄中書島経由で宇治線・木幡より、徒歩約5分。

戦争遺跡に興味をお持ちの方は、ぜひ一度お訪ねください。

**感染症対応**

**避難所開設・運営訓練**



11月14日(日)、枚方市危機管理室／地域健康福祉室にご指導いただき、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設・運営訓練が、五常小学校にて実施されました。

参加者は、自主防災会役員、民生委員の皆様、そしてコミュニティ協議会役員です。

まず最初は、体育館前の渡り廊下に総合受付を設置し、受入訓練です。

- 要点を箇条書きにすると、
- (1) 受付担当者は、フェイスガード、ビニールコート等を着用
  - (2) 避難者に2m間隔で並んで貰う
  - (3) 検温および体調申告を受ける

該当する症状の番号を指さしてください。

①	症状無し	体育館等
②	咳が止まらない	④、⑥、⑥チェック無し Aエリア
③	ひどい頭痛 (※いつもにはない)	④、⑥、⑥チェック無し Aエリア
④	下痢の症状 (※いつもにはない)	Bエリア
⑤	おう吐の症状	Bエリア
⑥	新型コロナウイルスの濃厚接触者等	Cエリア

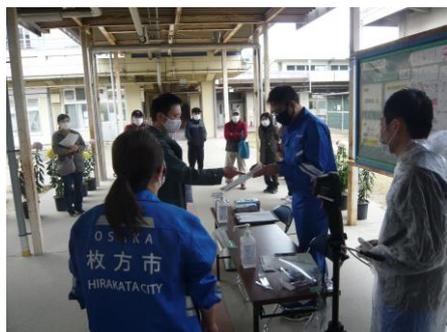
体調チェックシート

- (4) 体温・体調に応じ、一般エリア、またはA(熱・咳)、B(消化器)、C(コロナ疑い)の、体調不良者エリアに振り分ける

ということになります(体温の正常値は、37.5℃未満)。

ただし濃厚接触者等は、保健所の指示により、専用避難所で受け入れるため、C(コロナ疑い)が発生することは、まずありません。

体調申告の際には、チェックシートの該当箇所を指さしてもらいます。



指さし申告中

対話形式の申告を避けるのは、周囲の人に知られたくない心理を考慮したものだそうです。人目を気にして虚偽申告し、感染を拡大させてしまうのを防ぐ意味もありそうです。

ここで「子どもだけが体調不良の場合はどうすればいいか?」という質問が参加者から出ましたが、正解は「保護者も体調不良者エリアへ付き添う」でした。離ればなれでなくて良かったです。

この後、体調不良者エリアに見立てた教室への動線(移動経路)の確認を行いました。可能な限り動線が交わらないようにするのも、感染防止の重要な要素です。

最後は体育館の中で、間仕切りと簡易ベッドの、組立／収納実習。



下の縁を踏むのがコツ  
(間仕切りの組立／収納)

間仕切りは、袋から取り出し、四面のほどに付いている把手を、両側から引っ張ると、ワンタッチ傘の要領でポンと広がり、押し込

むと小さく折りたためます。



簡易ベッドと格闘中

簡易ベッドは、「熟練者でも手こずる」(危機管理室・談)というだけあって、一同かなり苦戦しました。今後もう少し組み立てやすいものを、購入予定との事です。

これからは、開設時の必修科目ともいえる簡易ベッド・間仕切りの組立実習の場を増やします。皆さまも積極的にご参加下さい。



間仕切り+簡易ベッド 完成図

**ベルマーク便り**

昨年9月発行の第58号で、ベルマークの寄付をお願いしたところ、たくさんのご協力をいただきました。誠に有難うございます。今年度は一学期だけで、昨年のトータルを上回る、過去最高実績を記録したという事です。

文化交  
流委員・ベ  
ルマーク  
担当の  
方々をは  
じめ、PT  
Aの皆さ  
まの熱心  
な取り組  
みが認め  
られたお  
かげで、  
当初の目標だったジャングルジム  
は枚方市を通じ、株式会社グラ  
ン  
ツ様より寄贈していただけること  
が決まりました。12月中には  
設置予定です。

分 類	枚数・個数	点 数
ベルマーク	34,383枚	66,374点
インクカートリッジ (1個=5点)	ブラザー	156個 780点
	キャノン	560個 2,800点
	エプソン	432個 2,160点
テトラパック (アルミ有1kg=40点、無1kg=20点)		2,496点
合 計		74,610点

【2021年度1学期 ベルマーク集計実績】

ジャングルジム購入に充てる計画だったベルマークは、運動器具や教材など、子どもたちの学校生活を、さらに豊かにするために

活用されます。

もつひとつ、ベルマーク教育助成財団が主催する「ベルマーク便りコンクール」で、五常小学校が今年度の優秀賞に選ばれ、12月7日には、取材を受けました。追って財団のHPに掲載の予定です。



聞き込み捜査ならぬ  
聞き取り取材中

なお、諸般の事情によりテトラパックの回収は、12月20日をもって終了します。協賛企業の脱退で無効になることもありまので、お手元のベルマークはお早目に五常在校生、または校門監視スマイルまでお届けください。

収集BOXは、香里ヶ丘図書館、香里ヶ丘五郵便局、サボイ味道館、おおさかパルコープ枚方公園店にも設置されています。引き続きご協力お願いいたします。

**鍵屋資料館**



11月中旬、枚方宿鍵屋資料館へ、初めて行ってみました。

平日の昼下がりでしたが、外観をカメラに収めている、若い女性がおられます。最近、大阪・京都を結ぶ、いにしへの京街道を歩くのが、静かなブームになっているそうなので、この方もその一人かも知れません。

ここは旅館、料亭としての営業終了後、平成13(2001)年に市立歴史資料館として生まれ変わりました。

主屋は江戸後期の町屋構造を残すことから、枚方市の有形文化財に指定されています。中には当時



市立枚方宿鍵屋資料館

の様子を再現した、かまどや筆筒、大福帳などが置いてあり、時代劇のセットさながらです。入館受付がある別棟では、くらわんか舟の実物大模型や、三十石船の船客相手の丁々発止を映像化した動画などを、見ることが出来ます。



別棟2階 63畳敷の大広間

二階に上がると、広々とした63畳敷の大広間があります。

パンフレットによれば、昭和27(1952)年公開の溝口健二監督「西鶴一代女」が、枚方パークで撮影された際、田中絹代もここに泊まったことがあるそうです。

コロナ禍が収まったら、大広間でお弁当をいただくサービスも試してみたいですね。

快拳！四中サッカー部



四中正門横に、こんな旗が掲げられているのをご存じですか？これは夏の全国大会で、選手控所のテント脇に立てられていたもの。四中サッカー部は、なんと全国大会に出場したのです。

ひと口に全国大会と言っても、ずいぶん長い道のりです。まず大阪大会の北河内予選、本戦、そして続く近畿大会で勝ち残ったチームだけが、出場できるのですから。

北河内予選でさえ、優勝は7年ぶりなので、四中は決して常勝チームではありません。これほどの好成績を上げられたカギはなんだったのでしょうか？いつにない手応えや、予感めいたものはあったのでしょうか？

その辺のところを、鶴島校長先生と、サッカー部顧問の山本、林両先生に、伺ってみました。

ところが予想に反し、大会前はここまでの期待はしていなかったということ。試合を重ねるうちに、随所で目を見張るプレーが飛び出すようになって行ったのだとか。

快進撃の要因を、強いてひとつ挙げるなら、部員たちの仲が極めて良かったことだそうです。

後半に強かったというのも、休憩時間中に戦略を練り直し、選手間で十分に意思統一が図れたからかも知れませんね。チームワークの勝利です。

輝かしい成果を残した三年生はすでに引退し、これからは二年生がチームを担います。先輩たちの記録を目標に、仲良く練習に励んでください！



全国大会での集合写真 (富士北麓公園球技場にて)



とんどのワラ



11月初旬の土曜日、2トン車に乗って、とんど祭りへ燃やすワラを貰いに行つて来ました。今年も「交野おりひめ大学 酒づくりの会」の皆さまからの寄付です。いつも有難うございます。



稲わらの山と田園風景

この日はすでに脱穀も終わり、稲藁は田んぼの真ん中に積み上げられていました。

先方の方々が、台車を出して運搬を手伝って下さったおかげで、ずいぶん早く積み込み完了。足腰も悲鳴を上げずに済みました。感謝、感謝です。

せっかく準備も調ったことですが、今年こそなんとか実施できるよう祈るばかりです。



第32回「とんど祭り」



○日時：2022年1月9日(日) 10:30~11:30

○場所：五常小学校 運動場 (入場:西門・東門)

- \*とんど焼き点火 11:00 (予定) 焼くものの受付 10:50 まで
- \*ご来場の際は、必ずマスクをご着用ください
- \*豚汁、焼き芋等の、振る舞いはありません
- \*ご来場者には、粗品を差し上げます(大人・子ども先着各 300名)
- \*新型コロナ感染状況によっては、中止することがあります

編集後記

枚方市民は、1月末までに一度だけひらパー無料招待を受けられるようです。「ひらパー無料招待」で検索してみてください。ただし事前予約が必要です。二年ぶりのとんど祭り。今度こそ大丈夫ですよ。(広報委員会)